

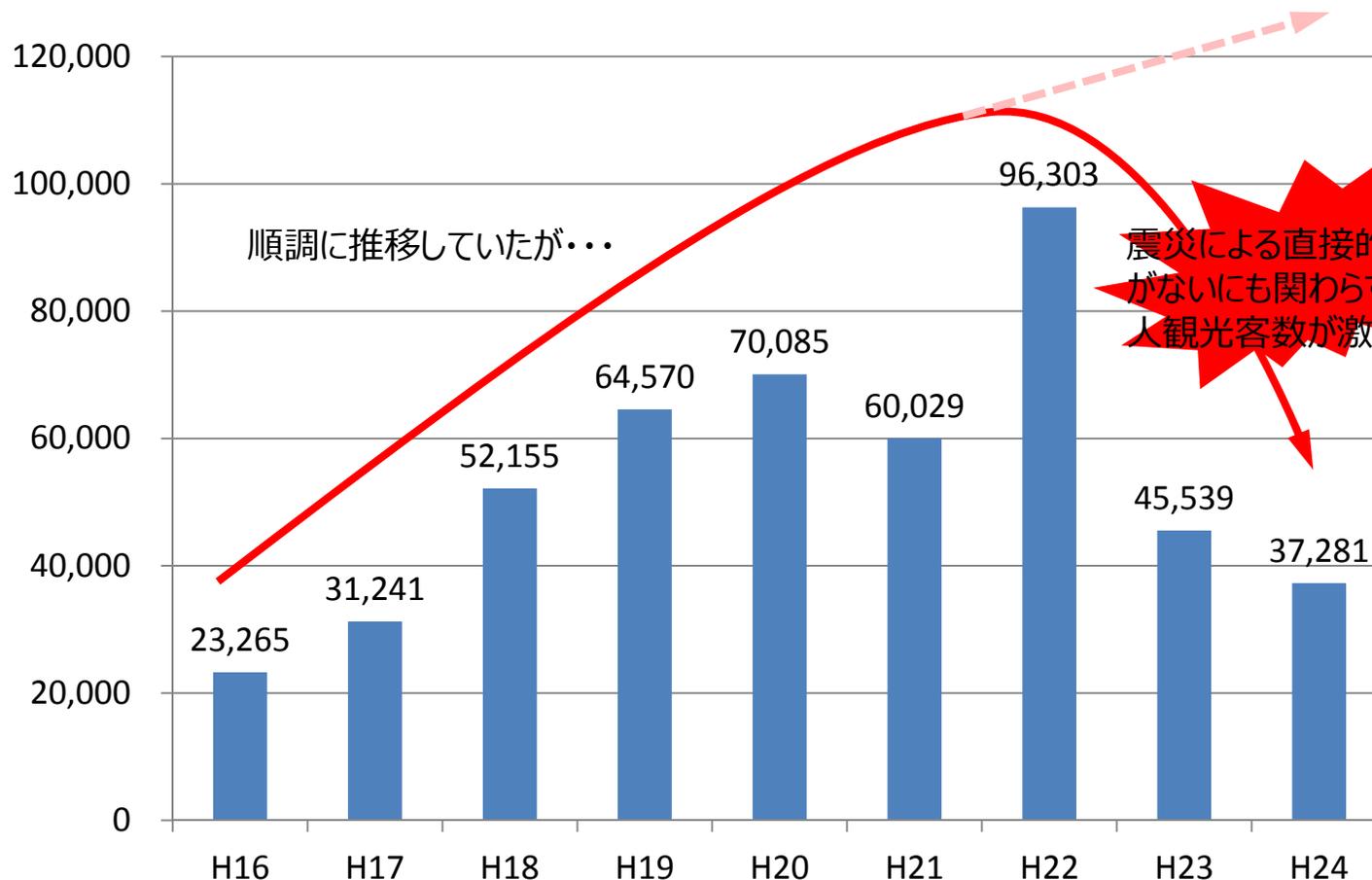
震災からの復興に向けた  
インバウンドの加速化



山形県  
観光経済交流局長  
港湾振興監  
小野 真哉  
平成28年2月14日

# 東日本大震災による山形県インバウンドへの影響と課題

## 1 山形県外国人旅行者県内受入実績調査



## 2 インバウンド回復への課題

- ① 山形県単独では情報発信力が低いため、広域連携による発進力強化・認知度アップが必要
- ② 外部からの専門的知見・対象国の実情に応じた効果的な誘客プロモーションが必要
- ③ 地域への経済波及効果を高めるため、全産業参加のオール山形による誘客態勢の確立

⇒ 観光立県の実現に向けて新しく「おもてなし山形県観光計画を策定」

【特徴】観光消費額 H31：2,100億円（H25：1,828億円）を数値目標に設定

# 山形県インバウンド回復に向けた戦略的体制の構築

## 山形県観光審議会

旅行・運輸業者、金融機関、大学教授、観光関係者等で構成し、おもてなし山形県観光計画（計画期間 H26～H31）の政策・数値目標の進捗・管理、国内外の観光プロモーションについて助言を得るなど、県の観光施策全般に関するPDCAを確保

### 【政策目標】

来訪者で賑わう  
来訪者が満足する

観光振興施策の展開  
による好循環

県民が地域を知る  
魅力ある地域づくり

地域経済が潤う  
地域が活性化する

インバウンド部門

### 【数値目標】

観光消費額  
(平成 25 年) 1, 828 億円 → (平成 31 年) 2, 100 億円

## 山形県国際戦略検証委員会

戦略的なインバウンド施策に関して助言をいただく専門機関を設置（委員長：古田菜穂子氏）

成長するアジアとの交流・取引の拡大による  
本県産業の安定的な発展

～「実りの国-Fruitful Yamagata-」ブランドによる  
海外取引の拡大、外国人観光客など人的交流の拡大～

「Fruitful（実りの多い、豊穡な）Yamagata」

#### 国際交流の拡大

- ・県民が外国語を学び、外国人に対応する力を向上
- ・様々な国際交流が生まれ、本県への訪問など経済交流に発展
- ・外国人が安心して暮らし、企業や地域で活躍

発展

#### 海外取引の拡大・観光誘客の拡大

- ・ASEAN諸国などで「Fruitful Yamagata」ブランドが認知
- ・農産物を中心に県産品の輸出が拡大
- ・県内企業の海外取引が活発化
- ・海外からの観光客の増加により消費額が増大

相乗

#### 国際物流の推進

- ・酒田港の国際定期コンテナ航路の増便や中国・ロシアまでの延伸が実現し、コンテナ貨物量が増大

## 海外ネットワークの獲得

主要エージェントや大使館との人脈など

観光業界単独 ⇒ 産・学・官・金による全産業参加型の観光誘客  
単県取組 ⇒ 東北他県・首都圏との連携による広域連携プロモーション

# 1 台湾からの誘客回復に向けた戦略的アプローチ

## ① 観光交流の取組み

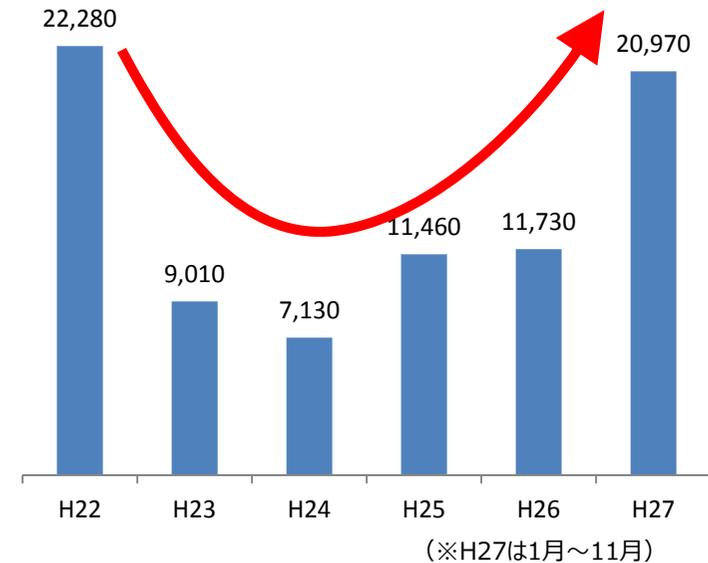
### 【日台観光サミットの誘致・開催】

- 平成27年5月28日～31日(4日間)  
日本・台湾総勢200名を超える参加者へ本県の観光資源をPR、観光地視察(ふれあい・おもてなし)

## ② 経済交流と一体的な取組み

### 【知事トップセールスの実施】

- 平成27年11月19日～21日(3日間)  
産業界、観光関係、農業関係、官民が一体となり観光交流の拡大、県産農産物・加工食品の輸出拡大等を目指してセールスを実施



日台観光サミット会議



日台観光サミットでの地元との交流



台湾観光協会訪問  
台湾との人材交流覚書の締結

## 2 ASEANからの誘客回復に向けた戦略的アプローチ

### ① 羽田乗継ぎの取組み

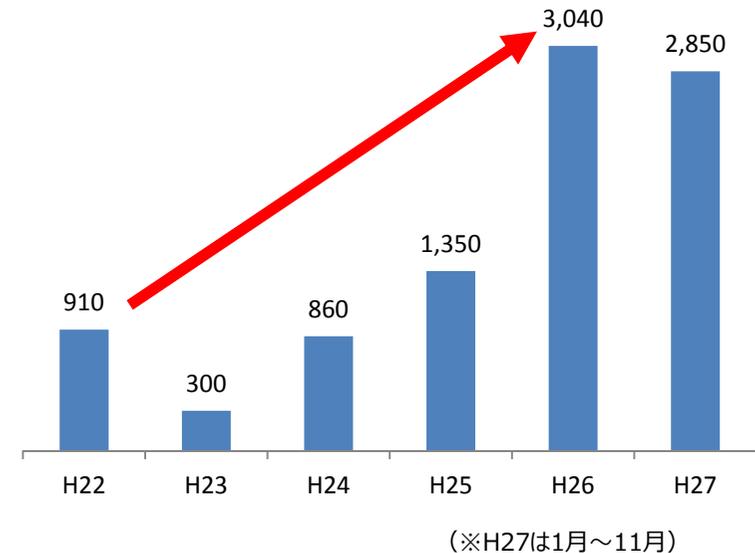
#### 【山形空港往復2便・庄内空港往復4便の活用】

羽田空港から県内空港への乗継の優位性を最大限活用し、経済成長著しいASEANから多くの観光客を本県へ呼び込む。

### ② 現地ネットワークの構築

#### 【ASEAN戦略アドバイザー、シンガポール駐在員の活用】

岐阜県のインバウンドで成功を収めた古田菜穂子氏をASEAN戦略アドバイザーに迎え、専門的見地に基づく、本県の認知度向上、急成長する市場活力を取り込むための情報・取引ルートの拡充に取り組んでいる。



おいしい山形空港でのお出迎え



駐シンガポール日本大使館での会食



マレーシア旅行会社社長の来形

### 3 チャーター便活用による戦略的アプローチ

山形の認知度を向上させるため、ダイレクトに山形へ誘客する手法を採用

#### 【誘致活動】

知事トップセールス、日台観光サミットなどのプロモーションの成果として、今年度の山形空港と庄内空港へのチャーター便数は過去最高となる見込み。1月～2月にかけて、蔵王スキー場への、大型スキーチャーターが18便運航。

#### 【チャーター実績】

H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
34便	27便	15便	6便	6便	14便	35便(見込)



チャーター便のお出迎え



蔵王スキー場

# 今後の展開(1)

# 雪の戦略的活用



蔵王樹氷



月山志津温泉雪旅籠の灯り



上杉雪灯籠まつり



いいでどんでん平スノーパーク 6

# 雪の戦略的活用の基本コンセプトと狙い

冬と春の共存 = 山形県固有の特性



- ・ 観光の「平準化」「地方分散化」の実現
- ・ 冬の見ただけの観光から、なつかしき日本文化への参加体験型雪遊びへ

# NEW! やまがた雪フェスティバル (1月29日~31日)



# 「やまがた雪フェスティバル」によるインバウンド地方分散化の実現

「やまがた雪フェスティバル」 山形県内の様々な冬の祭りのキックオフイベントの位置付け

## 「雪の山形」、「雪の東北」のブランド化

### 100万人規模の冬祭りへ

「やまがた雪フェスティバル」を東北の冬祭りのシンボルに  
するとともに、東北各県と連携し、広域周遊へ！

#### 【具体策】

- 雪の東北の暮らし、食、文化を体験・交流メニューとしてブラッシュアップ！
- 交通機関乗り放題、観光スポットフリーパスを組み合わせた、観光マルチパスポートの導入！
- 海外に設置するコーディネーター、在外公館、海外ネットワークをフル活用した情報発信！
- イベントに合わせたチャーターの運航、二次交通など、万全の送客体制の構築！

東北の復興へ



# 新たなスノーリゾート 「蔵王」



## 今後の展開(2)

### 新しい市場へのアプローチ 2015年ミラノ国際博覧会への出展

#### ○ 趣旨 個人旅行者が主流である欧米からの誘客へのチャレンジ

##### ● 「山形県」出展期間：2015年10月9、10日

テーマ：『農業県やまがた』からヘルシー & 豊穡、幸せな田舎生活の提案

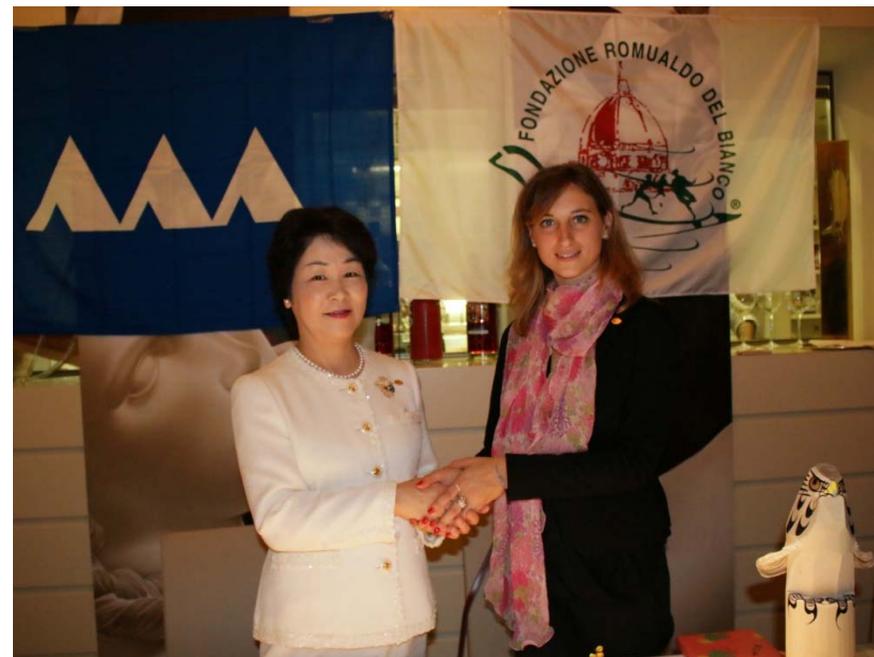
日本館来館者数：約2万人（2日間計）、県イベント広場来場者数：約8千人（2日間計）

##### ● ロムアルド・デル・ビアンコ財団との覚書締結について

イタリア・フィレンツェのロムアルド・デル・ビアンコ財団のポータルサイトを活用して山形県の情報発信することにより、文化交流、国際交流を促進し、さらに観光交流につなげていくことについて、覚書を締結。

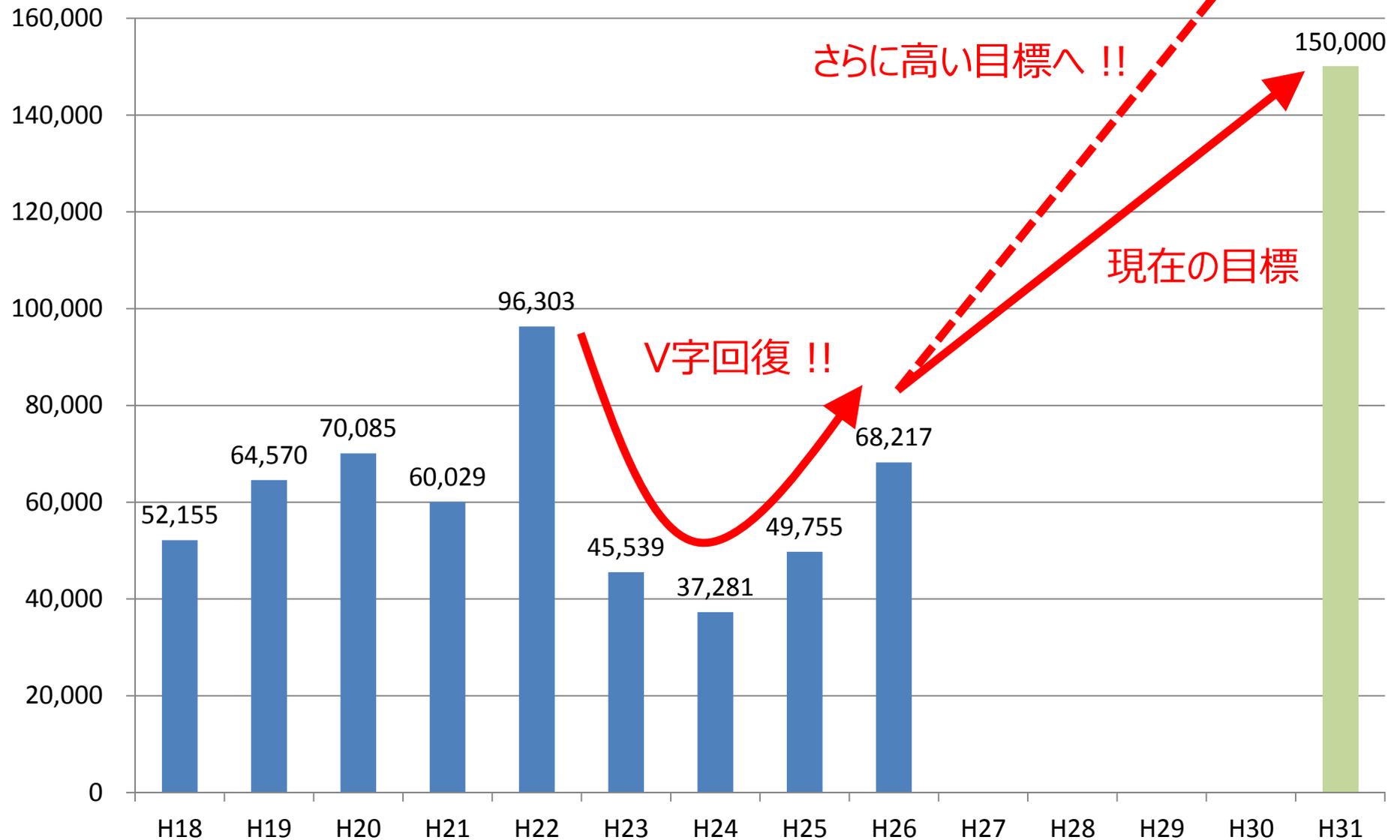


オープニングイベント



ロムアルド・デル・ビアンコ財団との覚書締結式

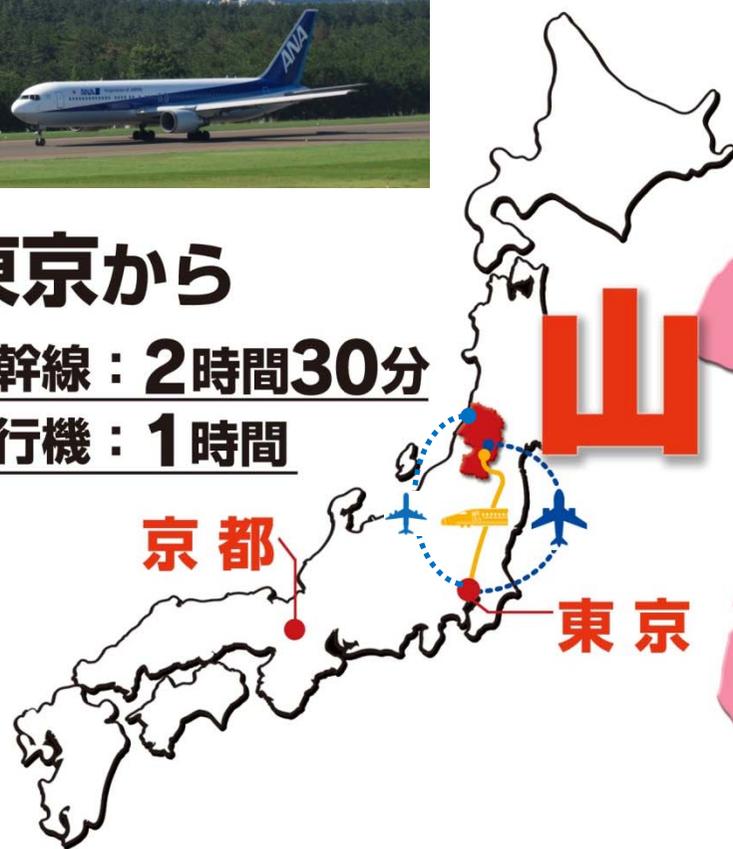
# インバウンドの加速化による高い目標へ



# 陸路・鉄路・空路そして海路のフル活用のインバウンドへ



**東京から**  
新幹線：2時間30分  
飛行機：1時間



岩手県から  
23人

宮城県から  
299人

福島県から  
3,164人

東日本大震災による本県への避難者  
**3,495人** (平成28年1月7日現在)

# 北前船ルート of 復活



# Discover “Another Japan” in Yamagata. あなたの「もう一つの日本」を探してみませんか？

## 雪の国・山形

- ・蔵王温泉スキー場の樹氷は世界に類を見ない幻想的な光景！ アジアで唯一夏スキーができる月山！
- ・飯豊雪遊び、スノーシュー、残雪トレッキングなど雪を活用したアトラクション多数！
- ・銀山温泉、最上川舟下りの雪景色はまるで水墨画の世界！
- ・やまがた雪フェスティバル、上杉雪灯籠、月山志津温泉雪旅籠など雪のイベントも満載！

## 食の国・山形

- ・米（高品質・良食味の「つや姫」、食味ランキング21年連続特A受賞の「はえぬき」の二枚看板！）
- ・果物（赤いダイヤ「さくらんぼ」と果物の女王「ラ・フランス」は全国生産量第1位！）
- ・麺文化（ラーメン消費量全国一（2012総務省家計調査）、ご当地ラーメン、そば、ひっぱりうどん）
- ・農林水産物（日本三大和牛の米沢牛を始め、海の恵み、山の恵み、大地が育む食の都！）
- ・酒（日本酒54の酒蔵・幻の酒「十四代」、12ワイナリー・洞爺湖サミット乾杯酒「キュベ・ヨシコ」）

## ものづくりの国・山形

- ・迎賓館等でお客をふわりと迎える絨毯を作っているオリエンタルカーペット
- ・京都の名門の茶の湯釜を作っている菊池保寿堂
- ・米国大統領夫人愛用のニット製品を作っている佐藤繊維
- ・F1ドライバー愛用の腕時計「Gショック」製造の山形カシオ 等

## 温泉の国・山形

- ・県内35市町村全てに源泉が湧き出る温泉王国！
- ・目の前にスキーリゾートが広がる蔵王温泉、大正ロマンの銀山温泉、オーシャンビューの湯野浜温泉、秘湯米沢八湯など、特徴のある温泉地が多数！

## 精神文化の国・山形

- ・古の精神文化が現代によみがえる出羽三山・修験道、山伏文化
- ・「奥の細道」松尾芭蕉が本県に長逗留したことなど、歴史的・文化的に受け継がれている“おもてなしの心”
- ・県内各地に多数の伝統芸能やお祭りが息づく“日本の心のふるさと”

## ①来てもらうために

- ・チャーター対策（H27は震災後最多の35便運航予定！更なる増便へ！）
- ・乗り継ぎ対策（羽田・山形往復2便、羽田・庄内往復4便の最大限の活用！）
- ・二次交通対策（首都圏、仙台空港民営化・北海道新幹線開通による仙台圏の外国人観光客を山形へ誘導するための観光周遊バスの運行！）
- ・クルーズ対策（重点港湾指定・酒田港への大型外航クルーズの誘致！）

### 基本コンセプト

## 「来て！、見て！、知って！」山形、もう一つの日本

陸路、鉄路、空路、そして海路フル活用のインバウンドへ

## ②安心して見てもらうために

- ・情報通信環境整備  
（ご当地Wi-Fiの整備、多言語による情報発信、いつでも・どこでもきめ細かな情報を入手可能に！）
- ・観光ホームページ、案内看板の多言語化  
（全市町村・主要観光地全て対応！）
- ・外国人おもてなし研修・通訳ガイドの養成

## ③知って、また来てもらうために

- ・県産品の海外輸出促進
- ・県産品のネット販売の強化  
（海外にいながら山形を身近に感じてもらう  
→ また山形に行ってみたい！）
- ・夏祭り、冬祭りの拡充と広域連携

## ④ ベースとなるのは海外情報発信の強化（国内外メディア・主要エージェントとのコラボ）

国、東北観光推進機構と連携し、外国人観光客の求める本県の魅力を強力に発信！

山形から東北の復興へ・・・

